

5 自然観察会（気候変動への適応）

（環境企画部）

1 観察会の目的

身近な自然の観察を通して地球温暖化による植物の変化を学び、また、気候変動の影響を実感することで、参加者の気候変動の影響や気候変動適応への関心を高めることを目的として行った。

2 参加対象及び参加者数

小学校の児童を含む親子

午前：6組 17名、午後5組 15名

3 実施場所

楯山（やまがた百名山）（村山市）

4 実施状況

（1）おはなし

地球温暖化による気候変動の影響の現状について、動植物を例に、ブナ林の減少や桜の開花日が早まっていることなどを学習した。

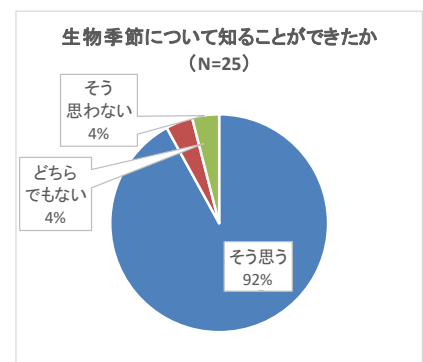
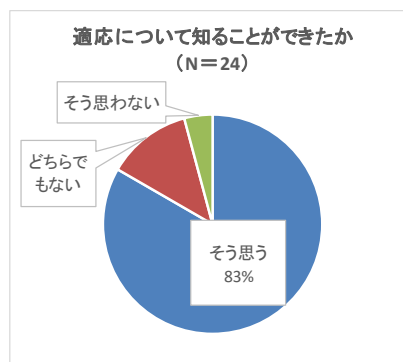
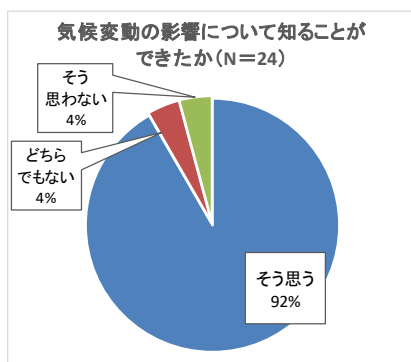


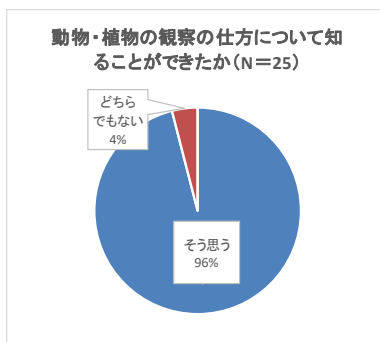
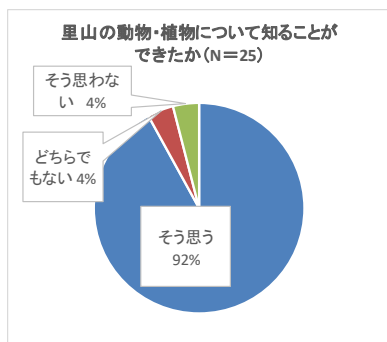
（2）自然観察

やまがた百名山にも選ばれている「楯山」を舞台に自然観察会を開催した。



5 アンケート調査結果





6 「秋の部」の開催

6月開催の観察会参加者を中心に10月1日に「秋の部」を開催した。参加者数は、5組19名であった。6月と同じコースを散策し、イタドリで笛を作る、アケビやヒメグルミを食す、オオバクロモジの匂いを嗅ぐなど、秋の自然を五感で体験した。

